

国土地理院 平成 27 年度「測量の日」における功労者表彰を受けました(2015/6/7)

テーマ：国土地理院，第3回国連防災世界会議，津波防災

場 所：国土地理院

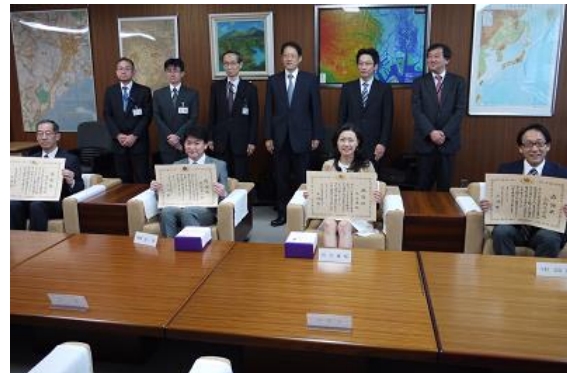
URL：国土地理院 HP <http://www.gsi.go.jp/common/000103508.pdf>

国土地理院では、測量・地図に対する国民の一層の理解と関心を高めることを目的として、平成元年度から、測量・地図に関する普及・啓発に顕著な功績のあった団体又は個人に対し国土地理院長から感謝状を贈呈しています。今年度は、災害科学国際研究所 所長の今村文彦 教授（災害リスク研究部門 津波工学研究分野）を含む5個人・1団体の方々に感謝状が贈呈されました。国際航業会長・国連防災戦略事務局民間セクター諮問グループ座長のサンドラ・ウー氏も表彰されています。

功労者の表彰の理由として、津波防災に関する権威として幅広い活動を行う中において、地理空間情報技術を活用したリスクマップの整備やリスク情報の提供など、地理空間情報の重要性を広く伝えてしていると評価されました。さらに、今年3月に仙台で開催された第3回国連防災世界会議においては、地元の学術セクターの中心となって活動し、地理空間情報の重要性が明記された「仙台防災枠組 2015-2030」が採択されるに至ったことも挙げております。



国土地理院院長から感謝状をうけとる今村所長



記念撮影（表彰された4名）



表彰式の後、国土地理院の施設見学の様子

文責：今村文彦（災害リスク研究部門）